

# 図書館情報

●お問い合わせ・本館 73-1616 ・清和 82-3033 ・蘇陽 73-2755  
●休館日：本館・蘇陽（月曜日・月末日・祝日・GW・お盆・年末年始）清和（GW・お盆・年末年始）

— 読書とは自分を発見することです —

## 今月の図書館おすすめ本！—あのドラマ・映画の原作を読もう！

大ヒットドラマや映画には、やっぱりおもしろい原作小説があります！図書館には話題のドラマ・映画の原作小説を多数所蔵しています。観てから読むか、読んでから観るか・・・みなさんならどちらを選びますか。



映画化

「小さいおうち」  
中島京子著 文藝春秋  
赤い屋根の小さなおうち。小さなおうちの小さな秘密とは？



映画化

「永遠の0」  
百田尚樹著 太田出版  
零戦パイロット宮部が命がけで残したメッセージとは？



ドラマ化

「福家警部補の挨拶」  
大倉崇裕著 東京創元社  
福家警部補の推理が犯人を追いつめる。



ドラマ化

「ケルベロスの肖像」  
海堂尊著 宝島社  
医療ミステリー—いよいよ最終章。

## ★平成26年3月のわくわく号運行予定★

☆悪天候の場合は運行が中止となります。あらかじめご了承下さい☆



蘇陽地区

月 日	巡回場所・時間
3月5日(水)	蘇陽南小学校(午後1時～) 馬見原保育園(午後1時30分～) 菅尾保育園(午後2時15分～) 二瀬本保育園(午後2時45分～) 蘇陽小学校(午後3時～) 蘇陽キッズ(午後3時15分～)
3月6日(木)	ブルーベリーの家(午前11時～) 蘇陽総合支所(午後0時30分～) 蘇陽中学校(午後1時30分～) ほたるの里(午後2時15分～)
3月7日(金)	スクランブル(午前10時30分～) 二瀬本コミュニティセンター(午前11時～) 花上多目的集会所(午後1時～) 上差尾興和商店(午後1時45分～) 菅尾まこと薬局駐車場(午後2時30分～)

矢部地区

月 日	巡回場所・時間
3月18日(火)	風ノ木(午前10時～) 浜美荘(午前10時30分～) 千寿苑(午後0時30分～) 大矢荘(午後1時15分～) 光露館(午後1時40分～) 彩雲苑(午後2時～)
3月19日(水)	金内公民館(午前9時45分～) こころ(午前10時30分～) 島木のお店(午前11時15分～) 白小野(午後1時～) 万坂(午後1時30分～) 改善センター(午後1時40分～) さくらんぼ愛園(午後2時10分～) 大地(午後2時35分～)
3月20日(木)	稲生野(午前9時45分～) 一の瀬(午前10時20分～) よっぺはいよ(午前11時～) あおぞら(午後1時35分～) 富士ラーメン(午後2時～) 白糸事務所(午後2時30分～) 笈石(午後3時～) 菅(午後3時20分～)

清和地区

月 日	巡回場所・時間
3月11日(火)	小峰保育園(午前10時～) 清和小学校(午前10時30分～) 清和総合支所(午後0時30分～) 清和中学校(午後1時～) 大川保育園(午後1時30分～)
3月12日(水)	原尻公民館(午前10時～) 花高原(午前10時30分～) 井無田公民館(午前11時～) 井無田診療所横(午前11時30分～) 支援ハウス(午後1時～) 清和児童育成クラブ(午後3時30分～)

※図書館利用者カードをお持ちの方は、貸し出しに必要ですので必ずお持ちください。  
※本をたくさん借りられる方はマイバッグの持参にご協力ください。巡回場所での滞在時間は約30分です。  
※貸出期間は1か月です。次に借りたい方がいらっしゃいますので、返却期限での返却にご協力ください。

## 第150回 直木三十五賞・芥川龍之介賞決定！

第150回直木賞・芥川賞の受賞作品が決定しました。今すぐ読みたい魅力的な作品ばかりです。図書館ではすべての本を所蔵しておりますが、話題の本は「予約」することをお勧めします。芥川賞を受賞した「穴」は、書籍化を待って貸出となります。また、直木賞・芥川賞以外の文学賞も決定しています。今回は、合わせてご紹介します。

### 第150回 直木三十五賞

#### 「恋歌」 あさい 朝井まかて氏 講談社

朝井まかて氏は大阪府生まれの55歳。直木賞は初めてのノミネートで受賞。小説は、歌人樋口一葉の師であり、明治の世に歌塾「萩の舎」を主催し、一世を風靡した中島歌子が主人公。幕末、尊皇攘夷を掲げる天狗党の一士へ嫁いだ歌子。しかし、天狗党は暴走し激化する内乱の中、夫とも引き裂かれ投獄されてしまう・・・。



#### 「昭和の犬」 ひめの 姫野カオルコ氏 幻冬舎

姫野カオルコ氏は滋賀県生まれの56歳。小説は、昭和33年に生まれた柏木イクの5歳から49歳までの人生を淡々と生きる様を描いた作品。昭和から平成へ、激動と呼ばれる時代の移り変わりの中で、平凡な生活を送る主人公の目はゆっくりと何を見てきたのか。そして、彼女の傍らにはいつも犬（と、猫）がいる。



### 第150回 芥川龍之介賞

#### 「穴」 おやまだ ひろこ 小山田 浩子氏 すばる12月号掲載

小山田浩子氏は広島県生まれの31歳。小説は、仕事を辞め夫の田舎に移り住んだ主人公が体験する不可思議な体験を描いた作品。得体のしれない獣の姿を追ううちに、「穴」に落ちてしまった主人公は何を目にするのか。

### 第44回 大宅壮一ノンフィクション賞

#### 「カウントダウン・メルトダウン(上・下)」 船橋 洋一著 文芸春秋

「民間事故調査」の調査を指揮した著者が、東日本災害の被災地、官邸、米軍、ホワイトハウスを取材、浮かび上がる「戦後最大の危機」に迫る。

